

「総合フェスティバル」開催報告

「分野別フェスティバル」

けんみん文化祭だよ

ひろしまから発信する21世紀の文化

VOL.12

2006.2

●編集・発行●
けんみん文化祭ひろしま実行委員会事務局
〒730-8511 広島市中区基町10番52号
TEL (082) 222-3774 FAX (082) 222-7133
(月～金8:30～17:15 ※祝祭日は除きます。)
<http://www.hiroshima-kenbunsai.jp>



けんみん文化祭ひろしま'05は、昨年の10月1日(土)から12月11日(日)まで県内8市2町の10会場で開催しました。「総合フェスティバル」「分野別フェスティバル」とも、多くの県民の皆様にご参加いただき、盛況の内に終了しました。

今回は、それぞれの開催状況と、「分野別フェスティバル」で見事、優秀な成績を残された団体、来場者の声などをご紹介します。

開催状況

総合フェスティバル

「開会式・総合フェスティバル」「食の祭典」では、過去最高の一万五千人近くのお客様にご来場いただきました。

今回の総合フェスティバルは「神楽の華咲く中国山地」と題して、県内で活躍する神楽団5団体による神楽の共演をご覧いただきました。



食の祭典より

また、2日間にわたって開催しました「食の祭典」も、たくさんの方にご来場いただき、県北の秋の味覚を楽しんでいただきました。例えば、県北の味で有名なものと言えば「ワニ」。会場では「ワニ」の解体ショーや販売もありました。他に、つきたてのお餅の販売や地元産フルーツ、乳製品、いのししの肉の串焼など、盛り沢山の内容でした。



子ども神楽フェスティバルより

分野別フェスティバル

「分野別フェスティバル」では、昨年まで個別に行っていた分野を合同で開催



ミュージック・フェスティバルより

るなどし、9事業を開催しました。

その一つは、合唱と洋楽を合わせ庄原市で開催した「ミュージック・フェスティバル」でした。アトラクションに、地元小学生(合唱)と広島吹奏楽団のコラボレーションを行い大変な盛り上がりとなりました。



邦楽・日本舞踊の祭典より

文芸祭

文芸祭は、各部門ごとに行っていた大会を合同として行いました。また、講演会では日本ペンクラブ会長の井上ひさし氏を講師にお招きし、作品を作るうえでの指針となるお話をいただきました。



文芸祭合同大会より



みんな～！ブンカッキーに会えたかな？

今年は、オープニングの三次会場と尾道会場にやってきました。皆さんはブンカッキーに会えましたか？尾道のテアトロシェルネでは、たくさんのお子どたちに囲まれ楽しいひと時を過ごしました。もちろん、PR活動もしっかりやってきましたよ。来年度も皆さんに会いに行きます。どうぞ、よろしくお祈りします。



尾道駅前にて

ただいま、来年度の文化祭の準備中です。総合フェスティバルや各分野の詳細などが決まりましたら、けんみん文化祭ひろしまのホームページやチラシでご案内しますので、ぜひご期待ください。

けんみん文化祭ひろしまHPアドレス
<http://www.hiroshima-kenbunsai.jp>